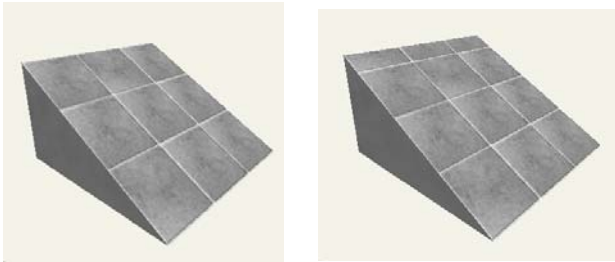


テクスチャの投影方法の変更

勾配のある床のテクスチャの貼付け方を設定します。

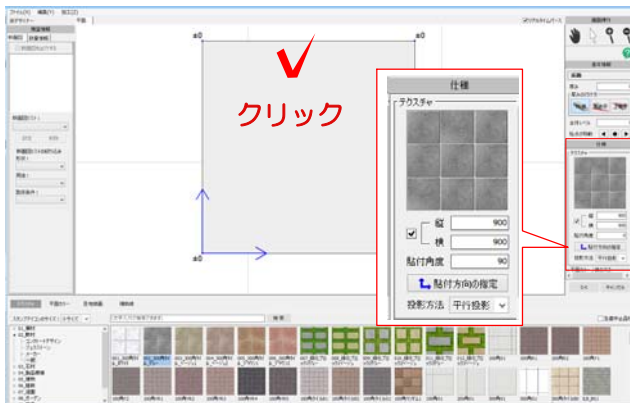


勾配のある床にテクスチャを貼ると、実際より面積が広くなるためテクスチャが伸びます。

そのまま平面に平行に貼る【水平投影】と面に対して垂直に貼る【標準投影】を選択することができます。



1 床をWクリックして設定画面を開きます。

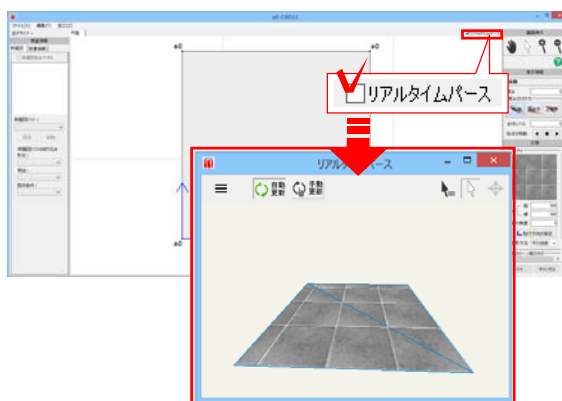


2 床の図形をクリックして選択します。

床の設定画面の右に仕様が表示されます。

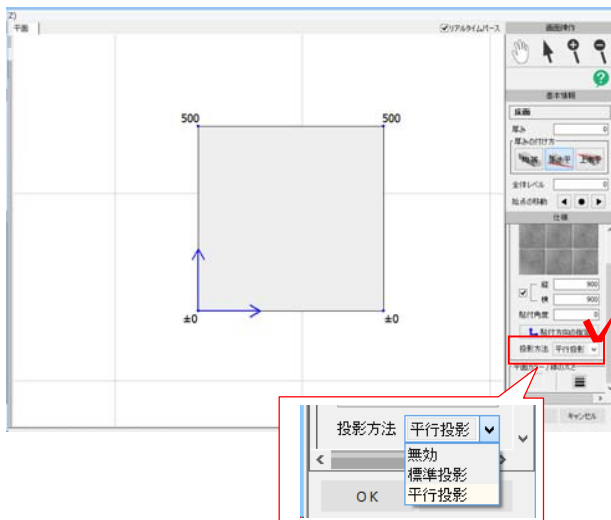


【リアルタイムパースの表示】



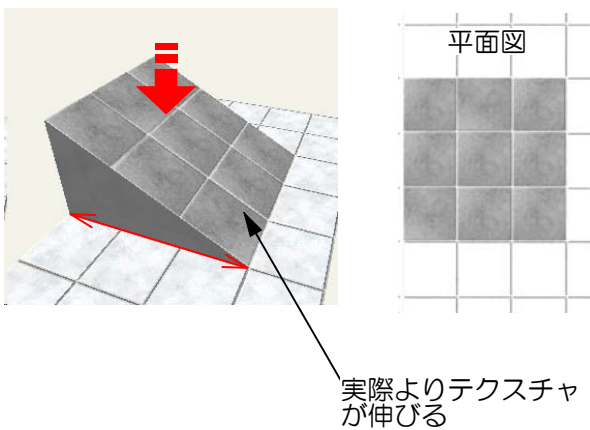
リアルタイムパースを表示させていると、床の設定画面(床デザイナー)での編集もリアルタイムで確認することができます。

リアルタイムパースを表示していない場合は、右上の「リアルタイムパース」にチェックを入れる则表示されます。



3 仕様の中の投影方法を選択します。

【平行投影】



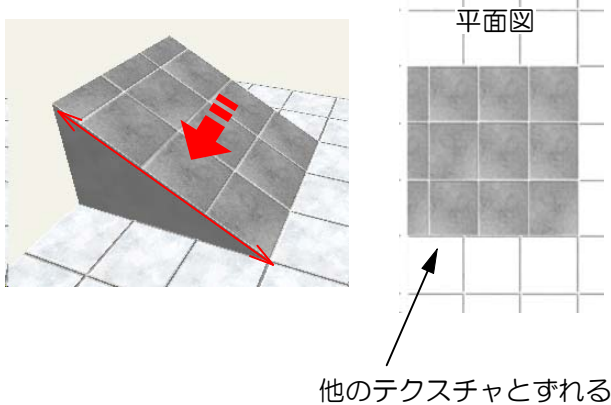
【平行投影】：

真上からテクスチャを貼り付ける方法です。面が同一平面上にない場合でも平面図では他のテクスチャときれいに揃います。勾配がきつい場合はパースでテクスチャが伸びて見えます。

初期設定は平行投影になります。

※【無効】：平行投影と同じ表現になります。

【標準投影】



【標準投影】：

面に対して垂直方向にテクスチャを貼り付ける方法です。勾配がきつい場合でもパースできれいに見えます。面が同一平面上に無い場合は平面図では他のテクスチャとずれます。

4 「OK」をクリックして床の設定を終了します。